

農林水産省 平成29年度事業 オーガニック・エコ農産物安定供給体制構築事業／消費者・実需者等理解増進活動支援事業

オーガニック市場調査 × ITマッチング活用セミナー

(1) 消費者調査「オーガニック白書」から学ぶ ～日本のオーガニック市場のポテンシャルと2020オリパラへの関わり方～
(2) オーガニックがつながるファーム(farmO)活用講座

【開催日時】

2017年7月31日 13時半受付開始 14時スタート(15時終了予定)

※終了後、8月24日～26日に行われる「国際オーガニックEXPO2017」

出展者説明会を開催いたします。

【会場】

中央区立環境情報センター

(東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン6階)

地下鉄京橋駅直結、銀座一丁目駅・宝町駅より徒歩2分、

JR東京駅八重洲口より徒歩6分)

<https://eic-chuo.jp>

【対象】

- ・オーガニック・エコ農産物を取り扱う小売、流通、卸、飲食等の実需者
- ・上記の職種で、これからオーガニック・エコ農産物に関心を持っている実需者
- ・上記にまつわる生産者、団体、自治体関係者 など

【特典】

資料として、昨年発売した「オーガニック白書2016速報版」を進呈
(売価 3000円)

【定員】

30人(7月25日(月)までに要申し込み・先着順)

【参加費】

無料(席確保の都合上、事前申し込みをお願いします)

【申し込み方法】

以下URLから申し込むか、本申し込み用紙に記入の上、FAXにて送付ください。

<https://goo.gl/forms/M5zNEOXGFApEF4iq1>



【内容】

①14:00-14:40

「オーガニック白書」から学ぶ

日本のオーガニック市場のポテンシャルと2020オリパラへの関わり方

2016年10月実施の市場調査「オーガニック白書」速報版のデータから、これからのオーガニック市場の広がりを読み解き、2020年東京オリパラを見据え、かつ地域で行われる事前キャンプとビジネス上でどうかかわっていくことができるか、今後の可能性を考えていきます。

講師：一般社団法人オーガニックヴィレッジジャパン(OVJ) 事務局長 山口タカ

大分県佐伯市出身。季刊「ORGANIC VISION」編集長。オーガニック、食育をテーマに活動。オーガニックマーケットのシンク＆ドゥタンクを目指して一般社団法人オーガニックヴィレッジジャパンを2015年6月に設立。第1期プロジェクトとして2020年東京オリパラに向け「オリンピックレガシーはオーガニック!」をテーマに地方でのオーガニック普及活動を実施。
<http://ovj.jp>



②14:45-15:00

「オーガニックがつながるファーム(farmO)」活用講座

有機農産物などのオーガニック・エコ農産物の仕入れにお困りのことはありますか? 仕入先を探したり、生産者とコミュニケーションをとるために使えるサービス「ファーム(<http://farm-o.net>)」の使い方と、オーガニック・エコ農産物の流通についてお話しします。

講師：株式会社坂ノ途中 代表取締役 小野邦彦



奈良県生まれ。京都大学総合人間学部卒業。学生時代は文化人類学を専攻。在学中に自分が本当にしたいことは人と自然環境との関係性を問い直すことなのではないかと感じ、有機農業の可能性を見出す。2年余りの外資系金融機関での「修業期間」を経て、2009年株式会社坂ノ途中を設立。
<http://www.on-the-slope.com>

③15:30-16:30

「国際オーガニックEXPO2017」オーガニックビレッジゾーン
出展社説明会(オーガニックマルシェ、オーガニックビレッジモール)

- ・商談について過去実績(2013パビリオン、2014マルシェ、2016モール)
- ・オーガニックヴィレッジプロデュース事務局 山口タカ
- ・会期中での注意事項、事務局推奨活動
- ・商談実務関連としての話し 事務局担当者

【主催】：次代の農と食をつくる会 株式会社JTBコーポレートセールス 一般社団法人オーガニックヴィレッジジャパン(OVJ)

【問い合わせ】：一般社団法人オーガニックヴィレッジジャパン(OVJ)

TEL:03-6225-0613 E-mail:seminar@ovj.jp URL: <http://ovj.jp>

申し込みFAX番号: **03-3532-0463**

※番号のおかけ間違いのないよう、お願いいたします

FAX申し込み	ふりがな 氏 名	会社名/団体名
	連絡先 電話番号	連絡先メールアドレス